

令和8年度

水谷中学校だより <5月号>



希望

～泉の如く湧く希望を胸に燃やせ水中魂～

思いやりと希望にあふれ
情熱と挑戦で未来を拓く学校

- 共創：仲間と共に学びを創り高め合う生徒
- 尊重：思いやりがあふれ多様な価値観を尊重する生徒
- 挑戦：心一つにして情熱をもって粘り強く挑戦する生徒

個々の強みを結集し新たな価値の創出へ

校長 内海 幸一郎

眩しい日差しに木々の緑が映え、夏の訪れを感じさせる中、第44回体育祭まであと2日となってまいりました。体育祭予行では生徒に「何事も本気で取り組まなければ本当の楽しさや課題などに気づけないこと」「運動や人前で表現することについては好き嫌いや得意・不得意などがあるが、苦手だと思うことほど一生懸命に取り組んでみると、新たな自分を見いだすことができたり、精神的にも逞しく成長できたりすること」などについて伝えました。

生徒・保護者、地域の皆さん、学校職員にとって思い出深い体育祭となるよう、引き続き生徒と職員が力を合わせ練習や諸準備に取り組んでまいります。

みんなが主役！思いやりをもち共に支え合う

学校だよりや保護者会等でお知らせしたとおり、生徒会本部生徒と校長がミーティングを重ね、今年度より学校教育目標とめざす生徒像を変更しました。生徒会本部は、水谷中学校の生徒の良いところを、男女や学級・学年関係なく「仲がいい」と捉えています。ですから、めざす生徒像では3つとも「仲間」を生かしたいと考えられています。仲間と共に、日々の学校生活の中で、学びを楽しみ新たな気づきを創りだしたり、互いを思いやって尊重したり、力を合わせて粘り強く挑戦したりできる生徒でありたいということになります。

「共生社会」という言葉があります。「共生社会」とは、年齢、性別、国籍、障がいの有無など、どんな違いがあっても、互いを認め合って、一緒に生きていける社会を意味しています。さらに「共創社会」という言葉もあります。「共生」を土台として、違いを生かし新しいものを一緒に生み出していく社会を意味することになります。「共創社会」には3つのポイントがあります。1つ目が、違いが新たな価値の創出のチャンスになること、2つ目が、誰かにお任せではなくみんなが主役であること、3つ目が、1つの組織では解決できない壁を越えられることです。

生徒の生徒会組織や教員たちの職員組織は、それぞれが強みを生かして役割を果たし、互いに協力することで成り立っています。誰か一人にだけ責任を集中させるのではなく、思いやりをもち共に支え合うことが大事になります。

「行事に熱をもって本気で取り組める」ところも水谷中学校の良いところだと、生徒会本部とのミーティングの中で話題になりました。体育祭の取組を通じて、生徒一人一人が力をつけ、仲間の絆も一層強め、更に高みをめざす集団に成長することを期待しています。そして、生徒会組織と職員組織、互いに連携して、よりよい学校づくりを進めていきたいと考えています。

子どもフェスティバルボランティアに参加しました！

4月19日（日）に文化の杜公園で開催された子どもフェスティバルに、8名の生徒がボランティアとして参加しました。初夏を思わせる天候の中、式典運営やスポーツ・遊び体験コーナー等をそれぞれ担当し、地域の皆さんや子どもたちと楽しい時間を過ごしました。

今後は、5月31日（日）に開催される「水谷東ふるさとまつり」に吹奏楽部が参加する予定です。また、同じく5月31日に南畑地区のたんぼで「たんぼラグビー」が開催され、運営ボランティアとして2名の生徒が参加予定です。

今年度もたくさんの生徒を地域とつなぎ、活躍の様子をお届けいたします。



お願い

★自転車安全利用について

※先日、自動車を運転する方から本校に連絡があり、「本校生徒が運転する自転車が一時停止を無視して飛び出してきた。ブレーキが間に合わなかったら接触事故を起こすところだった。」とのことでした。学校では、各学級でその時の状況を説明し、十分に気をつけるよう指導を行いました。

※以下の点について、ご家庭でもお子様とよく確認してください。

- ①交通ルール・マナーを守ること
 - 一時停止や左右確認を確実に
 - スマホ等、ながら運転をしない
 - 並列走行をしない
- ②ヘルメットを着用する
- ③乗車前の自転車安全点検を行う
- ④6月の学校総合体育大会に向け、自転車の運転に不慣れな生徒は、練習しておく

学年保護者会・部活動保護者会

4月24日（金）に保護者会（学年全体会と学級懇談会）並びに部活動保護者会を実施しました。全体会では、校長より今年度の学校経営方針や教育活動の変更点について説明させていただきました。その後部活動や学級等に分かれ、教職員が保護者の方に直接今年度の計画やこれまでの生徒の様子などについて、担当教員より説明することができた貴重な機会となりました。

今年度も、学校行事等を中心に、保護者・地域の方々に学校に来校いただき、生徒たちの挑戦する姿をご覧いただく機会を作っていきたいと思えます。

本番直前、体育祭で輝く姿を！

今年度は色決め集会ではなく、各クラスの体育委員による抽選がおこなわれました。各学年クラス対抗での競技となるため、各学年4色（3年生のみ3色）のクラスカラーが決まり、クラスを中心とした練習が進んでいます。また、体育祭の土台を支える、旗部、よさこい部、パフォーマンス部、そしてグランド整備部の活動もおこなわれ、様々な場面で生徒たちの輝く姿が見られます。

いよいよ5月16日（土）に第44回体育祭が開催されますが、来賓については本校の「学校コミュニティスクール協議会委員」や「各地区町会長」の方々のみとさせていただいております。予めご了承ください。



《パフォーマンス部》

各学年ごとに、入場する時のパフォーマンスを考え、生徒主体で披露します。👉



👉 《旗部》

生徒達がアイデアを出し合い、クラスの思いを旗に込めて、“1”から作りあげていきます。



《よさこい部》 👉

今年もよさこいソーラン本番は、法被（はっぴ）を着て踊ります。全校生徒で踊る大迫力な演技を期待してください。

体育祭練習 ラストスパート！

先日体育祭のプログラムが完成し、配布させていただきましたが、今年度の体育祭は、競技をグッと絞り込み、「よさこいソーラン」の演技も含め、全7種目の競技・演技の構成となっております。それぞれの競技のための練習にも力が入り、いよいよ本番まであとわずかです。

今週はかなりの暑さが予想されています。熱中症予防の観点から生徒には帽子の着用をお願いしています。体調管理も忘れずに、万全の状態でお本番当日を迎えるようにしてほしいと思えます。

